

舞鶴赤れんがパーク

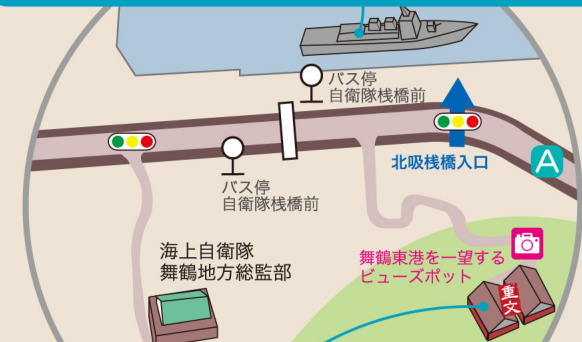
MAIZURU BRICK PARK



海上自衛隊北吸棧橋

- 見学:不定期(HPにてご確認ください)
- 時間:10:00~15:00(最終受付14:45)
- お問合せ:海上自衛隊舞鶴地方総監部広報係
☎0773-62-2250
<http://www.mod.go.jp/msdf/maizuru/>
※訓練などの都合で見学ができない場合もあります。

P 赤れんがパークの駐車場をご利用ください



旧北吸浄水場配水池

【赤れんがパーク駐車場から徒歩約12分】

【明治34年造 配水池上屋は大正15年建築
舞鶴旧鎮守府水道施設／重要文化財】
艦艇用に大量の補給用水を確保するため、軍用用水の施設として建設されました。



内部(非公開)
見学ツアーもあります



赤れんがロード

駐車場から赤れんがパーク中心部までを結ぶ、石舗装の道。運搬路として使用された後、長らく土に埋まっていたものが、2004年に地元市民の手作業で掘り起こされ、往時の姿が復活しました。
沿道の赤れんが倉庫3棟(非公開)は、いずれも明治35年に建築されたもので、国の重要文化財に指定されています。



おすすめグルメ

赤れんがパークでのおすすめグルメは、何といっても海軍ゆかりのメニュー。旧海軍のレシピを再現した「海軍カレー」や護衛艦の中で毎週金曜日に出されるカレーを忠実に再現した「海自カレー」(5号棟カフェ)が人気。ほかにも、キッチンカーなど、趣のある雰囲気の中での食事をお楽しみください。



舞鶴湾の海辺に佇む赤れんが倉庫群。歴史的建造物の時代を超えたスケール感や、堅牢な躯体に施された美しい意匠の数々に、当時のまちの活気や職人の心意気を推し測ることができます。
舞鶴赤れんがパークは、これら倉庫群のうち国の重要文化財に指定された8棟を中心に、舞鶴市の観光拠点として、また地域の文化交流の場として、2012年にオープンしました。

- 開館時間:9:00~17:00
- 休館日:年末年始

赤れんが倉庫博学講座

4号棟の海側の壁の、1階と2階の境の出っ張ったれんがの下側に、五本の花形の刻印が分かりますか? (薄いのでよく見てね)
このマークは、明治時代に大阪の「堺煉瓦」という会社で作られたものです。
ちなみに、赤れんが博物館(道路側)の窓枠の横には、ひし形をした「貝塚煉瓦」会社の刻印があります。



赤れんが博物館のひし形の刻印

赤れんが倉庫博学講座

赤れんが倉庫は、明治時代に建てられたものと大正時代に建てられたものがあり、簡単に見分けることができます。
明治時代に建てられたものは、デザインが凝っていて、屋根の付近には段差や細工などが施してあります。それに対して、大正時代に建てられたものは、シンプルで合理的なデザインになっています。見比べてみてね!



明治時代
大正時代

赤れんがパーク

普通車:約500台
大型車:7台

赤れんが4号棟 赤れんが工房

上から赤れんが倉庫を見ることができます。下から見ると倉庫が大きく感じられます。



赤れんがロード

赤れんが倉庫博学講座

倉庫の下部には、表面が黒く光るれんがが使われています。これは、タイルのように釉薬(ゆうやく)をかけて焼かれたもので、水分を吸収しにくくなっています。
雪の多い舞鶴に応じた実用性とデザインを考えて積み上げられたのでしょう。

赤れんが5号棟 赤れんがイベントホール

赤れんが2号棟 市政記念館

まいづる智恵蔵(3号棟)

【明治35年建築 弾丸庫並小銃庫／重要文化財】



1階の「赤れんがSHOP」では、舞鶴をはじめ「海の京都」の特産品が充実。海上自衛隊や海上保安庁の関連商品も人気があります。

- 店舗営業時間:9:00~17:00
- 定休日:年末年始 ● 直通電話:0773-66-1035

赤れんが工房(4号棟)

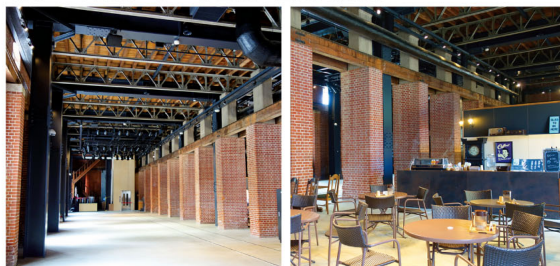
【明治35年建築 雑器庫並預兵器庫／重要文化財】



重厚な赤れんがの空間は、多くのクリエイターの皆さんから高い評価をいただいています。創作の場としての工房やスタジオ、フリースペースを完備するほか、発表の場としても人気で、小規模なステージは、音楽ライブや結婚披露宴など幅広く活用いただいています。

赤れんがイベントホール(5号棟)

【大正7年建築 第三水雷庫／重要文化財】



赤れんが倉庫群のなかでも最大規模の建物で、大空間を活かして様々なイベントに活用されています。かつて貨車で水雷を運び入れたレールやクレーンも保存された屋内は、撮影スポット・ロケ地としても人気です。また、棟内にあるカフェで、ゆっくりお過ごしください。

- 【5号棟カフェ】
- 営業時間:【平日】11:00~14:00 【土日祝】11:00~15:00
- 定休日:火・水曜日・年末年始 ● 電話:090-2101-5510

赤れんが博物館(1号棟)

【明治36年建築 魚形水雷庫／重要文化財】

現存する日本最古級の鉄骨れんが建築を利用した、世界でただひとつのれんが専門の博物館。エジプトやメソポタミアなど古代遺跡や中国・万里の長城、ガウディ建築など世界各国のれんがやその歴史、施工法などが学べるほか、ホフマン黨を再現したコーナーは必見。赤れんが施設をより深く楽しむなら、まずはここから情報収集を。

- 営業時間:9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 料金:400円、学生150円(引揚記念館との共通割引券有)
- 電話:0773-66-1095 ● 休館日:年末年始



海軍ゆかりの港めぐり遊覧船

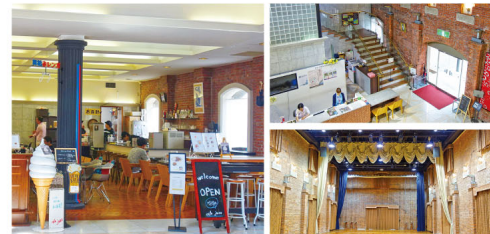


心地よい潮風を感じながら、自衛隊の護衛艦や造船所などを、海上から間近に眺めることができます。

- 土日祝・GW・お盆
10:00 / 11:00 / 12:00 / 13:00 / 14:00 / 15:00
- 平日
11:00 / 13:00 / 14:00
- ※冬期は運休日・減便がございます。
- ※天候等により運休となる場合がございます。
- ※運航時間等詳細はホームページでご確認ください。
- 電話:090-5978-8711 (9:00~17:00)

市政記念館(2号棟)

【明治35年建築 予備艦兵器庫／重要文化財】



赤れんがパークの玄関口。1階には総合案内所と遊覧船発券窓口、重厚なれんが造りのホールがあります。2階では舞鶴の歩みを展示紹介しており、市内で発掘された縄文時代の丸木舟は必見。また、1階にあるcafe jazz では、海軍カレーなど旧海軍ゆかりのメニューをお楽しみいただけます。

- 【cafe jazz】
- 営業時間:10:00~17:00(LO16:00)
- 定休日:月曜日・年末年始
- 直通電話:0773-63-7177

おすすめ撮影ポイント

赤れんがパーク内は、絵になる撮影ポイントがいっぱい。これまでに数多くの映画やドラマのロケが行われています。



人気No.1は
レトルトカレー

海軍サイダーや
かまぼこなどの
特産品もおすすめ



